

交野市立中学校
設備調査業務委託

特記仕様書

交野市教育委員会

第1条 目 的

本業務の目的は、学校設備の老朽化状況を把握するために実施するもので、学校の大規模改修工事等において電気・機械設備の改修計画を策定する際に改修工事の優先順位や範囲を判断するために用いるものである。このため、電気・機械設備工事や設備点検の実績を有している者に本調査業務を委託し、客観的で合理的な現地調査と上質で安価な改修提案を求めるものである。

第2条 業務名

交野市立中学校設備調査業務委託

第3条 調査場所

交野市立第三中学校 交野市星田八丁目67番1号

交野市立第四中学校 交野市天野が原町五丁目65番1号

第4条 委託期間

令和7年 6 月 1 日から令和7年 9 月 26日まで

第5条 調査内容

調査委託業務の内容については次のとおり実施すること。

学校設備詳細一覧表(別表-1)の各設備について、学校設備概要一覧表(別表-2)に記載した「主な業務内容」に基づき、現地調査、計測、資料収集、報告書作成を行うこと。

改修の必要な設備は、改修提案が必要な設備一覧表(別表-3)のとおり実施すること。

第6条 提出書類

以下の成果品を完成図書に綴じて提出すること。

【① 共通事項】

設備毎の調査報告と設備管理台帳(機器個別カルテ)(別紙-5)及び補助説明資料(必要において)。なお、設備管理台帳の作成にあたっては、調査対象設備に関する概要が容易に把握できる写真及び図面、特記仕様、老朽化の状況を漏れなく記載すること。

【② 特定事項】

改修工事の提案書は、工事図面(JWCAD)、工事仕様書、概算設計書、積算根拠資料、その他発注者が必要と判断する測定資料及び積算実務マニュアル(令和7年度版3冊電気編、機械編、機械改修編)を完成図書と一緒に提出すること。

概算設計書の作成は、積算マニュアルを準拠し、引用箇所にマーカーして付箋を付けて分かり易くすること。

上記は学校ごとに作成すること。

第7条 完成図書(第三中、第四中 各1冊 計2冊)の作成について

【様式】

- ファイル外側は青色、内側は白色に表装すること。
- 表紙、背表紙に、黒文字5行程度(件名、工期、受注者など)の文字を刻むこと。
- 中表紙は、白色厚紙を使用すること。
- 4本針のチューブファイル仕様で厚み8cm程度、しおり紐5本程度とする。
- ビニールコーティング仕様のインデックスに、別表の目次項目を明示すること。
- 収録の順番 大目次→仕様書→調査報告の目次→調査報告→
改修提案の目次→改修提案
- 調査報告の項目(学校設備詳細一覧表の設備項目)・・・水色台紙のインデックス
- 設備毎の報告資料を綴じ込む(市が資料を挿入する項目はインデックスのみ作成)
- 改修提案の項目(目次の順番は別途協議)・・・ピンク台紙のインデックス
- 工事(JWCAD)図面、工事仕様書、概算設計書、積算根拠資料(メーカーカタログ
機材見積書、その他市が求める資料)
- **電子データの提出**
調査報告と改修提案をDVDに収録し、ハッピーファイル(DVD を綴じ込むファイル
の商品名)相当品に、DVD2枚程度を綴じ込む。
DVD 表面に「件名、工期、受注者」を印刷すること「詰まるのでラベルライター不可」

第8条 設備管理台帳の写真撮影について

写真は以下の項目に準じて撮影すること。

写 真	撮 影 内 容 (考 慮 す る 内 容)
1枚目	現地の分かる全景写真
2枚目	負荷設備や管路設備等の外観が分かる写真
3枚目	詳細説明したいことが分かるアップ写真

※負荷名称や管路設備に明示がない場合は、担当者と協議して、現物にラベルライター等で明示してから撮影すること。

第9条 参考資料の貸与と閲覧等について

求めに応じて、貸与・閲覧可能な資料は次の通りとする。

【一週間程度貸与可能な資料】

学校建物管理図面、学校建物管理図面のデータ設備、完成図書、単線結線図、点検報告書

【閲覧資料【複写可能、持ち出し厳禁】

消防設備設置届ほか定期点検(12条点検報告含む)等の副本、施設管理台帳、重要設備点検報告書、学校施設基礎資料

学校設備詳細一覧表

別表ー1

No	区分	設備項目【目次項目】	資料有無	現場調査	台帳作成	改修提案	概算設計
1	電気	学校内配電線路	－	○	○	－	－
2		学校内通信線路	－	○	○	－	－
3		受変電	有	－	■	－	－
4		幹 線	－	○	○	－	－
5		照 明【校舎、体育館、プール等】	－	－	－	－	－
6		コンセント【校舎、体育館、プール等】	－	○	○	○	○
7		校内LAN	－	－	－	－	－
8		電 話	有	－	■	－	－
9		プログラムタイマー及び時計設備	有	－	■	－	－
10		校舎放送	－	○	○	○	○
11		体育館放送	－	○	○	○	○
12		音楽室放送	－	○	○	○	○
13		防犯カメラ設備	－	－	－	－	－
14		トイレ呼出し 等	－	－	－	－	－
15		インターホン【門扉】	－	－	－	－	－
16		電磁錠【門扉】	－	－	－	－	－
17		インターホン【EV】	有	－	■	－	－
18		テレビ共同受信	有	－	■	－	－
19		防犯警備設備【外注設置】	－	－	－	－	－
20	建築	消防設備【校舎、体育館、プール等】					
20-1		・消火器	届出副本	－	■	－	－
20-2		・自火報		－	■	－	－
20-3		・誘導灯		－	■	－	－
20-4		・屋内消火栓、消火配管含む		－	■	－	－
20-5		・防排煙		－	■	－	－
20-6		・避難器具		－	■	－	－
21		給食用エレベータ	有	－	■	－	－
22	機械	空調機【EHP】	－	－	－	－	－
23		空調機【GHP】	－	－	－	－	－
24		プールろ過設備【薬注含む】	有	－	■	－	－
25		揚水ポンプ	－	－	－	－	－
26		水 槽	－	－	－	－	－

■市が資料を挿入項目 ○印：実施項目

学校設備概要一覧表

別表ー2

No	設備項目【目次項目】	区分	設 備 概 要	主な業務内容
1	学校内配電線路	電気	電力会社から引込柱を経由して高圧受電する為の引込電線路(PAS含む、キュービクル除く)	引込柱の仕様や番号、電線路の外観写真と図面の整理
2	学校内通信線路		通信会社から引込柱を経由して主装置までの通信路(保安器、ONU含む、主装置除く)	
3	受変電		キュービクル設備	今回、該当なし
4	幹 線		キュービクルから負荷設備(分電盤やプール、エレベータ等)までの電線路	配線経路の調査、ケーブルの外観写真と図面の整理
5	照 明【校舎、体育館、プール等】		各室の照明器具及びスイッチ(人感センサー含む)・配線・配管類	今回、該当なし
6	コンセント【校舎、体育館、プール等】		各室のコンセント及び配線・配管類	別紙ー1のとおり
7	校内LAN		未来課が所管するLAN設備及び配線・配管類	今回、該当なし
8	電 話		職員室等に設置した主装置から電話機とその電線路	左記設備の外観写真と管理図面の作成
9	プログラムタイマー及び時計設備		チャイムを鳴動させる装置と校内に配置した時計と電線路	
10	校舎放送		職員室や放送室に設置した放送装置からスピーカとその電線路	別紙ー2のとおり
11	体育館放送		体育館に設置した放送設備と電線路	
12	音楽室放送		音楽室に設置した放送設備と電線路	
13	防犯カメラ設備		校内に設置したカメラ映像を職員室等で確認するための防犯設備	今回、該当なし
14	トイレ呼出し 等		特定のトイレに設置した呼び出し装置	
15	インターホン【門扉】		門扉(子機)と職員室や警備員室等に設置(親機)したインターホン設備と電線路	
16	電磁錠【門扉】		正門に設置した電気錠を職員室又は警備室に設置したスイッチから開錠する装置と電線路	
17	インターホン【EV】		給食用エレベータ横に設置した、各階インターホンと電線路	左記設備の外観写真と管理図面の作成
18	テレビ共同受信		全室でテレビが視聴できるように設置したテレビ共聴システム	
19	防犯警備設備【外注設置】		警備委託業者が自主設置した防犯設備	今回、該当なし
20	消防設備【校舎、体育館、プール等】	建築		
20-1	・消火器		消防法に基づき設置している消防設備	今回、該当なし
20-2	・自火報			
20-3	・誘導灯			
20-4	・屋内消火栓、消火配管含む			
20-5	・防排煙			
20-6	・避難器具			
21	給食用エレベータ		学校の配膳室各階に設置した給食専用のエレベータ	
22	空調機【EHP】	機械	電気燃料で稼働する空調設備(自主設置のみ)	今回、該当なし
23	空調機【GHP】		ガス燃料で稼働する空調設備(自主設置とリース共)	
24	プールろ過設備【薬注含む】		左記の通り	
25	揚水ポンプ		水道水の揚水用ポンプ及び操作盤類含む	
26	水 槽		水道水の受水槽及び高置水槽	

改修提案が必要な設備一覧表

別表－3

別表1より	調査対象設備	現地調査と必要な報告資料
6	コンセント【校舎、体育館、プール等】	校内のコンセント、コンセント配線を更新するために必要な工事を検討するための調査【休止時間を短縮する提案が必要】 老朽化の状況並びに工事仕様書、図面、数量、積算根拠、概算金額および見積書の提出を求める。
10	校舎放送	職員室や放送室の放送設備を更新するために必要な工事を検討するための調査【休止時間を短縮する提案が必要】 老朽化の状況並びに工事仕様書、図面、数量、積算根拠、概算金額および見積書の提出を求める。
11	体育館放送	体育館の放送設備を更新するために必要な工事を検討するための調査【休止時間を短縮する提案が必要】 老朽化の状況並びに工事仕様書、図面、数量、積算根拠、概算金額および見積書の提出を求める。
12	音楽室放送	音楽室の放送設備を更新するために必要な工事を検討するための調査【休止時間を短縮する提案が必要】 老朽化の状況並びに工事仕様書、図面、数量、積算根拠、概算金額および見積書の提出を求める。

コンセント設備の更新について

1 目 的

校内のコンセント設備について、老朽化が著しい設備を更新するための現地調査を実施するもの。【配置図参考】

2 調査内容と成果品について

- 1) コンセント設備を五感(味覚を除く)により調査し、老朽化状況を確認し、改修工事提案を行うこと。なお、緊急復旧が必要で軽微な事項は本業務に含むものとするが、部品の手配・交換に実費が必要な場合は、緊急修繕対応とする。
- 2) 幹線設備の調査について、屋外ハンドホールに水が溜まっている場合は、適宜排水すること。排水ポンプは貸与する。
幹線ルートは管理図面を参考にし、絶縁抵抗値は直近に保安協会が測定した値を参考(停電不可の場合)に老朽度を検討する。
- 3) コンセント設備の改修工事提案について
 - ① 校舎内の分電盤の更新および幹線分岐盤の新設検討
 - ② コンセント設備の調査については、設置年月が分からないことが多いのでフルカラーか旧式コンセントかの報告を集計表に列記すること。
- 4) 報告が容易になるよう全てのコンセントに整理番号をテプラーで明示し、一覧表と共に提出すること。
※整理番号の例示 3階に50箇所ある場合は、No.301～350 とする。
- 5) 照明設備とコンセント設備の改修工事提案について
 - ① 全棟、室のコンセントをフルカラーとする。(新金属パネル)
 - ② 分電盤からコンセントまでの幹線及び枝線(VVF)を更新する。
後付けした、スポットクーラ用のコンセント及び配線を含む。
但し、はつり、EPS 増築、天井板等の撤去・復旧は別途工事とする。
- 6) 提出が必要な資料は、仕様書第6条の通り。

放送設備(校舎、音楽室、体育館)の更新について

1 目的

校内の放送設備(校舎、音楽室、体育館)について老朽化が著しい設備を更新するための実地調査を実施するもの。【配置図参考】

2 調査内容と成果品について

- 1) 放送設備(校舎、音楽室、体育館)を五感(味覚を除く)により調査し、老朽度を確認する。
併せて、改修工事提案を行うこと。
なお、緊急復旧が必要で軽微な事項は本業務に含むものとするが部品の手配・交換に実費が必要な場合は、緊急修繕対応とする。
- 2) 通信配線の調査について、屋外ハンドホールに水が溜まっている場合は、適宜排水すること。排水ポンプは貸与する。
- 3) 放送設備の改修工事提案について
 - ① 放送設備の機材と通信線(管路含む)を更新する。
 - ② 工事に際し、はつり、EPS 増築、天井板等の撤去・復旧は別途工事とする。
- 4) 報告が容易になるよう全ての放送機材にラベルライターで代表名称と整理番号を明示し、一覧表を作成すること。
※整理番号の例示 放送室アンプの場合は、放送室の機材全景写真と No.1アンプが分かるように「No.1アンプ」と明示する。
- 5) 提出が必要な資料は、仕様書第6条の通り。



設 備 管理台帳(機器個別カルテ)

現況写真又は図面類

撮影日／作図日

年 月 日()

調査対象により、写真枚数や撮影アングルを変えて老朽度が判断しやすい報告書とすること。
また、写真では判断できない事項は図面を添付する。

なお、本設備管理台帳の様式は調査目的を達成するために協議の上、随時変更できるものとする。

注;該当設備が無い場合でも「該当設備なし」と記載した、設備台帳を作成すること。

特記事項

上記の写真や図面について解説すること。

設備概要

調査対象の名盤に記載している器具名や型番、製造年月日などを転記すること。

老朽度判定

五感(味覚を除く)により、専門家として老朽度と更新時期の判定を行うこと。
参考資料として「交野市学校施設等管理計画」を引用すること。(交野市HP掲載)